

# I 調査の概要

## 1 調査目的

「新元氣宣言」で掲げた「暮らしの質」の向上を実現するには、県民の多様な価値観や期待を踏まえ満足度や豊かさの実感を知ることが必要である。統計数値には表れにくい県民一人ひとりの満足や希望を捉え県政の推進に反映させるため、平成19年11月に「福井の暮らしをよりよくするためのアンケート」を実施した。

今回、再度アンケート調査を行い、「新元氣宣言」に基づくこれまで2年間の施策を展開して「暮らしの質」に関する県民の意識がどのように変化したかを把握し、「暮らしの質」の向上のためのこれからの施策につなげる。

## 2 調査の特徴

### (1) 総合性（分野を網羅）

県民が「暮らしの質」をどのように実感しているかについて様々な切り口で受け止められるよう幅広い分野にわたって調査を行った。性別、地域別、年代別、県内・県外居住年数などの区分を設け、医療、福祉、教育、治安、産業、環境など様々な項目が満足度にどのように影響を与えているかの要因を分析できるように質問を設定した。

### (2) 継続性（時系列的な把握）

調査時点における意識を問うだけでなく、過去と比べて今がよくなったか、将来どうなっほしいかという県民の思いを時系列的に表せるように、数年前と比較しての良し悪し、将来（10年後程度）の暮らしにおいて県民が重要と考える分野を調査した。

また、2年前に実施した調査と比較分析を行い、「暮らしの質」の変化が確認できるよう設問内容を2年前とほぼ同じものとした。

### (3) 個別性（一人ひとりの思いを重視）

選択肢形式の設問だけでなく、一人ひとりの多様な意識や満足度を可能な限り表せるよう、将来に向けた希望や期待を含め、積極的に自由意見を記載する項目を設けた。

### (4) マニフェスト行政の補完性

「新元氣宣言」は、既存の統計データ数値で十分に捉えられない「暮らしの質」の向上を目指すものであり、調査によって示された県民の満足度や希望について、中長期的なビジョンへの反映、マニフェストに盛り込まれていない施策の実施につなげる。

## 3 調査期間

平成21年8月20日（木）～9月2日（火）

（前回 平成19年11月9日（金）～11月26日（月））

## 4 調査方法

郵送による調査票配付、回収

## 5 調査対象者

県内に居住する満20歳以上の5,000人

(住民基本台帳から男女それぞれ2,500人ずつ無作為に抽出)

## 6 回収結果

2,458人 回収率49.2% (前回 2,416人 回収率48.3%)

## 7 自由回答数

12,163件 (希望や意見を質問した13項目の累計) (前回 8,884件)

### [内訳]

質問項目	回答者数
・健康づくりや医療をより充実させるために、これから数年の間にどうしたらよいか。	1,194 (864)
・高齢者や障害のある人がより暮らしやすくなるために、これから数年の間にどうしたらよいか。	1,095 (821)
・女性が、地域や職場でより活躍するために、これから数年の間にどうしたらよいか。	908 (598)
・より文化やスポーツを楽しむために、これから数年の間にどうしたらよいか。	793 (600)
・より子育てしやすくするために、これから数年の間にどうしたらよいか。	790 (567)
・福井県の教育をよりよくするために、これから数年の間にどうしたらよいか。	956 (739)
・県内の治安や災害の対応など、より安全な暮らしを送るために、これから数年の間にどうしたらよいか。	944 (692)
・より農林水産業に親しみを感じ、福井県の農林水産業がより活性化していくために、これから数年の間にどうしたらよいか。	913 (632)
・福井県の産業をより活性化させるために、これから数年の間にどうしたらよいか。	817 (527)
・福井県の観光地をより魅力あるものにするために、これから数年の間にどうしたらよいか。	945 (679)
・電車、バスなどの公共交通機関や車での移動をより便利にするために、これから数年の間にどうしたらよいか	1,065 (801)
・福井県の環境や景観をより豊かで美しくするために、これから数年の間にどうしたらよいか	831 (645)
・自由意見	912 (719)
計	12,163 (8,884)

※ ( )内は前回アンケート調査(19年11月)における回答者数

## 8 回答者の属性

### [性別]

	回答者数	構成比
男性	935 (1,002)	38% (41%)
女性	1,427 (1,321)	58% (55%)
無回答	96 (93)	4% (4%)
合計	2,458 (2,416)	100%

### [年齢]

	回答者数	構成比
20～29歳	210 (165)	9% (7%)
30～39歳	409 (340)	17% (14%)
40～49歳	448 (488)	18% (20%)
50～59歳	514 (622)	21% (26%)
60～69歳	490 (430)	20% (18%)
70歳以上	314 (298)	13% (12%)
無回答	73 (73)	3% (3%)
合計	2,458 (2,416)	100%

※構成比は、小数点第1位を四捨五入しているため、合計の数値が各構成項目の数値の計と一致しない場合がある。

( )内は前回調査における数値(以下同じ)

### [職業]

	回答者数	構成比
自営業	269 (285)	11% (12%)
家族従事者	64 (57)	3% (2%)
会社・団体役員	70 (263)	3% (11%)
会社員・公務員	865 (746)	35% (31%)
パート・アルバイト	336 (296)	14% (12%)
学生	22 (17)	1% (1%)
専業主婦(主夫)	252 (289)	10% (12%)
無職	396 (289)	16% (12%)
その他	80 (42)	3% (2%)
無回答	104 (132)	4% (5%)
合計	2,458 (2,416)	100%

### [業種]

	回答者数	構成比
農林漁業	74 (60)	5% (4%)
建設業	129 (137)	8% (8%)
製造業	312 (344)	20% (21%)
電気・ガス・水道	31 (39)	2% (2%)
情報通信	34 (37)	2% (2%)
運輸	29 (43)	2% (3%)
卸売・小売業	157 (128)	10% (8%)
飲食業	63 (58)	4% (4%)
金融・保険業	46 (52)	3% (3%)
不動産業	8 (9)	1% (1%)
医療・福祉	170 (167)	11% (10%)
サービス業	282 (276)	18% (17%)
公務	127 (153)	8% (9%)
その他	68 (55)	4% (3%)
無回答	74 (89)	4% (5%)
合計	1,604 (1,647)	100%

(注)職業欄で自営業、家族従事者、会社・団体役員、勤め人、パート・アルバイトと回答した者(1,604人)の内訳

### [福井県の居住年数]

	回答者数	構成比
1年未満	14 (9)	1% (0%)
1～5年	47 (48)	2% (2%)
6～10年	45 (48)	2% (2%)
11～20年	98 (151)	4% (6%)
21年以上	2,166 (2,077)	88% (86%)
無回答	88 (83)	4% (3%)
合計	2,458 (2,416)	100%

### [福井県以外に住んだ地域]

	回答者数	構成比
東京都	195	16%
大阪府	256	21%
愛知県	154	13%
石川県	149	12%
富山県	54	5%
その他	407	34%
合計	1,215	100%

[居住地]

	回答者数	構成比		回答者数	構成比
福井・坂井地域	1,191(1,169)	48%(48%)	越前町	74	3%
福井市	757	31%	池田町	13	1%
あわら市	96	4%	南越前町	47	2%
坂井市	276	11%	嶺南地域	409(447)	17%(19%)
永平寺町	62	3%	敦賀市	178	7%
奥越地域	186(195)	8%(8%)	小浜市	84	3%
大野市	117	5%	美浜町	30	1%
勝山市	69	3%	高浜町	32	1%
丹南地域	540(528)	22%(22%)	おおい町	27	1%
鯖江市	171	7%	若狭町	58	2%
越前市	235	10%	無回答	132(77)	5%(3%)
			合計	2,458(2,416)	100%

[世帯構成]

	回答者数	構成比
ひとり暮らし	157 (77)	6% (3%)
夫婦のみ	428 (438)	17% (18%)
2世代世帯	1,047(1,154)	43%(48%)
3世代世帯	609 (564)	25%(23%)
その他	118 (91)	5% (4%)
無回答	99 (92)	4% (4%)
合計	2,458(2,416)	100%

[通学者の有無]

	回答者数	構成比
いる(同居)	718 (791)	29%(33%)
いる(別居)	127 (149)	5% (6%)
いない	1,513(1,373)	62%(57%)
無回答	100 (103)	4% (4%)
合計	2,458(2,416)	100%

[75歳以上の家族の有無]

	回答者数	構成比
いる(同居)	803 (758)	33%(31%)
いる(別居)	211 (271)	9%(11%)
いない	1,351(1,294)	55%(54%)
無回答	93 (93)	4% (4%)
合計	2,458(2,416)	100%

[介護を受けている家族の有無]

	回答者数	構成比
いる(同居)	283 (271)	12%(11%)
いる(別居)	390 (419)	16%(17%)
いない	1,685(1,623)	69%(67%)
無回答	100 (103)	4% (4%)
合計	2,458(2,416)	100%

[農業との関わり]

	回答者数	構成比
専業農家	73 (60)	3%(2%)
兼業農家で農業収入が多い	22 (17)	1%(1%)
兼業農家で農業以外の収入が多い	408 (323)	17%(13%)
農家ではないが家庭菜園をしている	429 (450)	18%(19%)
関わりはない	1,387(1,409)	56%(58%)
無回答	139 (157)	6%(6%)
合計	2,458(2,416)	100%

※通学者や75歳以上の家族の有無、農業との関わり等については、学校教育、高齢者福祉、農業などの分野において、属性に応じた分析を行うため回答をいただいた。